



KUMAMOTO SHINTO General Hospital 病院だより

H28年度 診療体制のご案内

2016.6
第9号

医療法人創起会
くまもと森都総合病院

Kumamoto Shinto General Hospital

TEL:096-364-6000(代表)

〒862-8655 熊本県中央区新屋敷1丁目17番27号

FAX:096-362-5204(代表)

URL:<http://www.k-shinto.or.jp>

私たちは、質の高い医療を通じて
地域に愛され、
親しまれる病院をめざします。

ごあいさつ

新任医師紹介

2016年度初期研修医

異動のお知らせ

診療科、常勤医師紹介

総合診療科

肝臓・消化器内科

血液内科

循環器内科

腎臓内科(透析室)

リウマチ・膠原病内科

乳腺センター

外科

整形外科

皮膚科

産婦人科

放射線科

眼科

麻酔科

歯科・口腔外科

病理診断科

健診センター

在宅療養支援

新病院へのアクセス

ご挨拶

理事長・院長 藤山 重俊



早いもので本年も3ヶ月が過ぎ、平成28年度を迎えました。日頃、何かとご指導・ご支援賜り、厚く御礼申し上げます。今回の病院だよりでは、主に新年度の診療体制のご紹介をさせていただきます。

今年は2年毎の診療報酬改訂もあり、目下その対策に取り組んでいるところです。年々厳しくなる診療報酬改定や地域医療構想の動向を視野に入れて、当院の今後の在り方を検討していますが、入院ならびに外来診療機能の更なる向上を目指しています。幸い、最近の病床稼働率はかなり高いレベルで推移しており、これも皆様のお蔭と改めて深く感謝申し上げます。

新病院の建設工事は、昨年9月から始まり、来春開院の予定です。新病院では、地域包括ケア病棟と緩和ケア病棟を立ち上げるべく、準備を進めています。この4月から、これまで長い間、御幸病院長を務めていた吉田 健医師を病院長補佐(総合診療科部長兼任)として招聘しましたので、熊本市の都市部における総合病院機能を持つ「在宅療養支援病院」として、専門診療と併せて地域のお役に立てるよう、連携機能の一層の充実を図りたいと思っています。また、昨年1月にスタートした「総合診療科」も名実ともに皆様のお役に立てるよう、バージョンアップしますので、ぜひ積極的にご利用下さい。

「私たちくまもと森都総合病院は、質の高い医療を通じて地域に愛され、親しまれる病院を目指します」という病院理念を常に念頭において、今年度も頑張りますので、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

総合診療科部長就任のご挨拶

院長補佐・総合診療科部長 吉田 健



平素より大変お世話になっております。このたび4月1日より、くまもと森都総合病院総合診療科に着任し、診療を行っています。本院の総合診療科は、鈴木先生、下村先生、藤本先生らが立ち上げてこられていますが、これを継承し今後の展開を図り、その機能を確立したいと思っています。諸医療機関の先生方と連携を図りながら、また院内各科との連携を密に行い、幅広く患者さんのニーズに対応したいと思います。また地域の皆様にとっても気軽に相談していただける窓口になれば幸いです。

地域医療構想に対応した自院の役割と責任を再確認し、真摯な診療を行っていきたい所存です。来年春の新築移転も控え、課題も沢山ありますが、また楽しみでもあります。

微力ではございますが、頑張っていきますので、何卒ご支援・ご指導の程、宜しくお願い致します。

新任医師紹介



血液内科
藤原 志保
Shiho Fujiwara

熊本大学医学部(平成16年卒)

4月1日より勤務させていただくことになりました。専門は血液内科学です。皆様のお役に立てるよう、診療に取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



皮膚科
石橋 卓行
Takayuki Ishibashi

熊本大学医学部(平成25年卒)

4月より皮膚科へ勤務させていただいています。当院では、当科の先生方や他科の先生とも連携を取りながら、患者さんにとってより良い医療を実践していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



眼科
光田 緑
Midori Mitsuta

熊本大学医学部(平成24年卒)

4月1日より2年半ぶりに当院で勤務することになりました。以前は研修医として大変お世話になりました。昨年までは、熊本大学医学部付属病院で同院初診の患者さんや糖尿病網膜症の専門外来の患者さんを主に診させていただいていました。松本先生のもとで角膜疾患について理解を深めたいと思っております。精一杯がんばりますのでよろしくお願い申し上げます。

2016年度 初期研修医



泉 雄気
Yuki Izumi

出身大学 熊本大学医学部

出身地 熊本県

趣味・特技 テニス 運動全般

4月1日より当院で初期研修をさせていただくことになりました。毎日明るく元気がかかりますので、ご指導よろしくお願ひします。



空田 健一
Kenichi Sorada

出身大学 熊本大学医学部

出身地 広島県

趣味・特技 旅行

歴史がある当院で研修できて、とてもうれしいです。皆様に愛される医師を目指します。よろしくお願ひいたします。



川口 秀明
Hideaki Kawaguchi

出身大学 北里大学医学部

出身地 熊本県

趣味・特技 食べ歩き(おいしいお店・特売情報をお待ちしております。)

まだまだひよっこですが、お役にたてるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

異動のお知らせ

科/氏名	異動先	科/氏名	異動先
呼吸器内科 彌永 和宏	熊本赤十字病院	血液内科 上野 満徳	熊本大学医学部附属病院
呼吸器内科 松岡 多香子	熊本再春荘病院	研修医 穴井 盛靖	熊本大学医学部附属病院
放射線科 西 潤子	西良文医院(荒尾)	研修医 松見 信平	湘南鎌倉総合病院
皮膚科 中原 智史	熊本大学大学院		

総合診療科

どの診療科に相談していいのか迷う症例をご紹介いただけましたら、積極的に診療を行わせていただきます。



院長補佐・総合診療科部長

吉田 健

Ken Yoshida

【担当分野】
・内科一般

熊本大学医学部(昭和54年卒)



総合診療科医長

藤本 哲広

Tetsuhiro Fujimoto

【担当分野】
・内科一般
・血液疾患

熊本大学医学部(平成7年卒)
京都大学大学院(平成14年)医博

肝臓・消化器内科

肝臓・消化器病分野で、関連各科と密に連携できる特徴を活かして、より正確に診断し、患者さんひとり一人に応じた治療ができるよう努力しています。



院長

藤山 重俊

Shigetoshi Fujiyama

【担当分野】
・肝臓病学
・消化器病学
(特にウイルス肝炎の
診断・治療・予防、
肝癌の診断と治療)

熊本大学医学部(昭和45年卒)
熊本大学大学院(昭和51年)医博



肝臓・消化器内科部長

宮瀬 志保

Shiho Miyase

【担当分野】
・消化器内科
・肝臓内科
(特にウイルス肝炎の
診断・治療・予防、
肝癌の診断と治療)

佐賀医科大学(平成6年卒)
熊本大学大学院(平成17年)医博



肝臓・消化器内科医長

岩下 博文

Hirofumi Iwashita

【担当分野】
・消化器内科
・肝臓内科

熊本大学医学部(平成11年卒)
熊本大学大学院(平成20年)医博



肝臓・消化器内科医師

東野 奈津美

Natsumi Tsukano

【担当分野】
・消化器内科
・肝臓内科

熊本大学医学部(平成18年卒)



肝臓・消化器内科医師

溝部 敬子

Keiko Mizobe

【担当分野】
・消化器内科一般

鹿児島大学医学部(平成22年卒)

血液内科

白血病や悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など血液悪性腫瘍の診断・治療を中心に、貧血や血小板減少症など血液疾患全般の原因精査・治療を行っています。



内科診療部長
鈴木 仁
Hitoshi Suzushima

【担当分野】
・血液疾患
・感染症

熊本大学医学部(昭和61年卒)
熊本大学大学院(平成5年)医博



血液内科部長
(地域医療連携室室長)
下村 泰三
Taizo Shimomura

【担当分野】
・血液疾患
・内科一般

熊本大学医学部(平成4年卒)
熊本大学大学院(平成12年)医博



血液内科医師
渡邊 祐子
Yuko Watanabe

【担当分野】
・血液疾患
・内科一般

鹿児島大学医学部(平成18年卒)



血液内科医師
藤原 志保
Shiho Fujiwara

【担当分野】
・血液疾患
・内科一般

熊本大学医学部(平成16年卒)

循環器内科

高血圧症患者や脂質異常症患者への心血管病に対する一次予防、および心血管病既往患者の二次予防、心不全の管理治療、不整脈(主として心房細動)の管理治療を中心に行っています。



循環器内科部長
藤井 裕己
Hiromi Fujii

【担当分野】
・循環器疾患全般の
内科診療
・心臓超音波

熊本大学医学部(昭和56年卒)
熊本大学大学院(昭和62年)医博

腎臓内科(透析室)

蛋白尿などの検尿異常から、腎機能低下、末期腎不全に至るまでの慢性腎臓病(CKD)の管理を中心としつつ、急性期から慢性期まで腎疾患全般にわたって診療を行っています。



腎臓内科医長
みずたり
水足 謙介
Kensuke Mizutari

【担当分野】
・腎臓内科
・血液浄化療法

川崎医科大学(平成5年卒)

リウマチ・膠原病内科

自己免疫機序で生じる関節リウマチや全身性エリテマトーデスなどを中心にした各種の免疫疾患を取り扱っておりますが、熱源不明や関節痛など内科一般の症状を有した疾患が対象になります。



リウマチ・膠原病内科部長

中村 正

Tadashi Nakamura

【担当分野】

・リウマチ性疾患
(関節リウマチ・膠原病)

熊本大学医学部(昭和55年卒)
熊本大学大学院(昭和59年)医博



リウマチ・膠原病内科医師

高岡 宏和

Hirokazu Takaoka

【担当分野】

・リウマチ性疾患
(関節リウマチ・膠原病)

熊本大学医学部(平成16年卒)

乳腺センター

H27.4月に総合的な乳腺疾患の診断、治療を担う施設としてオープンし、すでに多くの患者さんに来院いただいています。正確で迅速な診断(当日に細胞診判定)、的確な手術法選択(再建も含め)、Biologyに基づいた判断、国内外のガイドライン遵守、チーム医療での対応などにより、患者さんの満足度、診断レベルの向上を目指しています。



副院長

西村 令喜

Reiki Nishimura

【担当分野】

・乳腺疾患の診断と治療

山口大学医学部(昭和51年卒)
熊本大学大学院(昭和57年)医博



乳腺センター センター長

大佐古 智文

Tomofumi Osako

【担当分野】

・乳腺疾患の診断と治療

熊本大学医学部(平成1年卒)



乳腺センター副部長

西山 康之

Yasuyuki Nishiyama

【担当分野】

・乳腺疾患の診断と治療

熊本大学医学部(平成2年卒)
熊本大学大学院(平成11年)医博



乳腺センター医師

藤末 真実子

Mamiko Fujisue

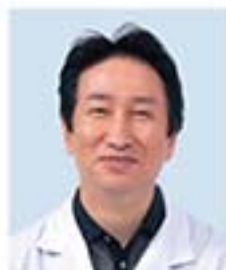
【担当分野】

・乳腺疾患の診断と治療

熊本大学医学部(平成19年卒)

外科

消化器外科、一般外科、肛門疾患を中心に治療を行っています。当科の一番の特色は、肝動脈化学塞栓療法(TACE)を中心とした肝癌治療です。胆石に対する腹腔鏡下胆のう摘出術が1000症例を超えました。鼠径ヘルニア手術もお勧めです。



副院長
山中 剛
Tsuyoshi Yamanaka

【担当分野】
・消化器外科
・肝胆脾疾患
・鼠径ヘルニア治療

弘前大学医学部(昭和54年卒)



一般外科部長
佐野 収
Osamu Sano

【担当分野】
・消化器外科
・肛門疾患

島根医科大学(昭和58年卒)



消化器外科部長
桑原 暢宏
Nobuhiro Kuwahara

【担当分野】
・腹部消化器外科

宮崎医科大学(平成2年卒)

整形外科

当院の基本理念である「患者さんを中心とした医療」、「地域に開かれた医療」、「高度医療の提供」を心掛け、一般整形外科、関節リウマチ、THA,TKAを主体とした関節外科を標榜しています。



整形外科部長
飯干 明
Akira Iiboshi

【担当分野】
・整形外科一般
【特に人工関節(股、膝)
・外傷・骨折]

宮崎医科大学(平成4年卒)



整形外科医長
有住 裕一
Yuuichi Arizumi

【担当分野】
・整形外科一般
【特に人工関節(股、膝)
・外傷・骨折]

宮崎医科大学(平成8年卒)



名誉院長
伊勢 紘平
Kouhei Ise

【担当分野】
・リウマチ
・関節外科

熊本大学医学部(昭和44年卒)

皮膚科

皮膚に起こる疾患は、湿疹・皮膚炎、紅斑症、乾癬などの炎症性皮膚疾患、じんましん、薬剤アレルギー、細菌・真菌・ウイルスによる感染性皮膚疾患、水疱症・膠原病などの自己免疫性疾患、腫瘍性皮膚疾患など多岐にわたっており、当科ではそれらのすべてをカバーしています。



副院長
城野 昌義
Masayoshi Johno

【担当分野】
・皮膚悪性腫瘍
・皮膚炎症性疾患
・薬疹
・皮膚感染症

熊本大学医学部(昭和48年卒)



皮膚科部長
丸尾 圭志
Keishi Maruo

【担当分野】
・アトピー性皮膚炎
・炎症性角化症
・薬疹

熊本大学医学部(昭和62年卒)
熊本大学大学院(平成5年)医博



皮膚科医師
松尾 敦子
Atsuko Matsuo

【担当分野】
・皮膚科一般

佐賀医科大学医学部(平成13年卒)



皮膚科医師
石橋 卓行
Takayuki Ishibashi

【担当分野】
・皮膚科一般

熊本大学医学部(平成25年卒)

産婦人科

子宮筋腫・卵巣腫瘍・子宮脱などの良性疾患に加え、悪性腫瘍に対する手術療法や癌化学療法にも積極的に取り組んでいます。また、女性医師が常勤しており、女性医師の診察を希望される患者さんへの対応を行っています。



産婦人科部長
永井 隆司
Ryuji Nagai

【担当分野】
・婦人科腫瘍
・産婦人科一般

熊本大学医学部(平成2年卒)
熊本大学大学院(平成10年)医博



産婦人科医師
吉里 直子
Naoko Yoshizato

【担当分野】
・婦人科腫瘍
・産婦人科一般

高知医科大学医学部(平成9年卒)
熊本大学大学院(平成16年)医博

放射線科

全領域にわたるCT、MRI、RI等の検査を行っています。迅速な画像及び、検査結果報告書をご提供いたします。CT検査は当日でもお受けできます。MRI検査は数日以内には可能です。



放射線科部長
畑中 義美
Yoshimi Hatanaka

【担当分野】
・放射線診断学
・IVR

熊本大学医学部(昭和57年卒)

直通電話 TEL 096-364-9792
FAX 096-362-7823

眼科

白内障手術に加え、角膜移植、涙道手術、眼瞼結膜疾患に対する手術など、網膜、緑内障手術、硝子体手術を除く多岐の手術を行っています。



外科診療部長兼
眼科部長
松本 光希
Koki Matsumoto

【担当分野】
・角膜移植
・角膜疾患
・眼感染症
・眼瞼結膜疾患
・白内障手術
・涙道手術

熊本大学医学部(昭和53年卒)
熊本大学大学院(昭和59年)医博



眼科医師
堤 孝之
Takayuki Tsutsumi

【担当分野】
・眼科一般

熊本大学医学部(平成17年卒)



眼科医師
光田 緑
Midori Mitsuta

【担当分野】
・眼科一般

熊本大学医学部(平成24年卒)

麻酔科

ペインクリニック診療日:月・水・金曜日の午前中

【主な疾患】

帯状疱疹、帯状疱疹後神経痛、三叉神経痛、変形性腰椎症、脊柱管狭窄症、複雑性局所疼痛症候群(CRPS)など
平成27年4月1日より二人体制となり、麻酔科としてより充実した医療を提供することが出来るようになりましたが、本年4月1日より下記の如く当日外来担当医制とし、月、金曜は大津、水曜は田口が主たる当日担当医として外来治療に当たります。

月曜日 大津(田口) / 水曜日 田口(大津) / 金曜日 大津(田口)



麻酔科部長
大津 哲郎
Tetsuro Ohtsu

【担当分野】
・手術に対する各麻酔
・痛みの治療全般

熊本大学医学部(昭和53年卒)
熊本大学大学院(昭和58年)医博



麻酔科副部長
田口 裕之
Hiroyuki Taguchi

【担当分野】
・手術に対する各麻酔
・痛みの治療全般

熊本大学医学部(平成8年卒)

歯科・口腔外科

感染対策も含め安心して治療が受けられるよう配慮しています。口腔外科治療は炎症・嚢胞・腫瘍・外傷・顎抜歯・顎関節症などで、外来のみならず入院下にての治療にも力を入れています。



歯科・口腔外科部長
大林 武久
Takehisa Ohbayashi

【担当分野】
・歯科
・口腔外科(小児歯科)

鹿児島大学歯学部(平成2年卒)
熊本大学大学院(平成22年)医博

病理診断科

迅速かつ正確な病理診断を心がけ、各診療科の医師と協力しながら、患者さんを中心とした医療に努めています。



診療部長
病理診断科部長
(臨床検査科部長)
有馬 信之
Nobuyuki Arima

【担当分野】
・腫瘍病理学
・病理診断一般
(組織診・細胞診)

久留米大学医学部(昭和58年卒)



健診センター所長
牧野 泰博
Yasuhiro Makino

【担当分野】
・消化器病(内視鏡)
・乳腺疾患

熊本大学医学部(昭和60年卒)
熊本大学大学院(平成7年)医博



健診センター副所長
西東 葉子
Youko Saitou

【担当分野】
・放射線診断

熊本大学医学部(昭和59年卒)



健診センター医師
佐藤 珠美
Tamami Satoh

【担当分野】
・内科一般
・眼科

熊本大学医学部(平成9年卒)

在宅療養支援

当院は、「在宅療養支援病院」施設基準を
取得している医療機関です。

在宅療養中の患者さん・ご家族、在宅主治医を支援します。

バックベッドとして
ご利用ください

在宅療養中の急変時の入院ベッドを確保しています。(ただし、脳疾患・心疾患の急性期には対応できません。)24時間受け入れ体制を整備しております。

皮膚科専門医が
往診依頼に応じ
ます

在宅主治医や訪問看護師の依頼に応じ、皮膚科専門医が往診します。これまで、褥瘡・類天疱瘡・かゆみ・胃瘻、人工呼吸器接続部のかぶれなどに対し往診を行いました。

レスパイト入院
予約が出来ます

常時医療管理が必要な患者さんが、介助者の事情により在宅療養が一時的に困難になった場合に、患者さんが短期(おおむね1週間)入院する仕組みです。

当院の在宅医療についてのお問合せ・お申込み窓口

TEL .096-364-6000
(24時間対応)

FAX .096-364-8585
(月～金 8:30～17:00)

平成29年4月1日(予定)
 大江3丁目へ 移転いたします。



新病院 移転先のご案内



◆バスでお越しの方は

【熊本駅から】

○第一環状線 駅1

○中央環状線 駅3

○熊本駅長嶺線 鹿3

に乗車、消防局防災センター前下車
 徒歩5分

【交通センターから】

○大江城西線 鹿1

○渡鹿長嶺線 鹿10

に乗車、消防局防災センター前下車
 徒歩5分

○長溝団地線 鹿2

に乗車、堂免公園下車 徒歩3分